

「コンピュータウイルスによる行政事務情報の流出」について（続報）

平成23年7月27日に既に第一報として公表しましたとおり、平成23年7月20日、四国地方整備局職員のパソコンがコンピュータウイルスに感染し、情報が流出したおそれがあることが判明しております。

当局では、パソコン内に保存されていたデータの一部について、第3者の個人情報が含まれていることから、これまで、詳細に調査を実施してまいりました。

現在も調査中で、現時点で外部に情報が流出したとの事実は確認しておりませんが、8月4日時点で流出したおそれのある個人情報は、他機関及び自治体関係者275名、学識者27名、工事関係者117名については「氏名、所属、電話番号及びメールアドレス」が、地元ボランティア関係者467名については「団体名及び氏名」の合計886名分となっています。

これらの方々には、順次、今回の経緯についてのご報告及びお詫びを行う予定です。

なお、当局では、引き続き本件に関する問い合わせを受け付けております。

「お問い合わせ窓口」

企画部情報通信技術課 TEL087-851-8061（内線3353）

今回、関係者の皆様には多大なご迷惑、ご心配をおかけしたことについて、あらためて、心からお詫び申し上げますとともに、今回の事態を重く受け止め四国地方整備局のセキュリティ対策に万全を期し再発防止に努める所存です。

平成23年8月5日
国土交通省四国地方整備局

— 問 い 合 わ せ 先 —

国土交通省 四国地方整備局

企 画 部 情報通信技術課長

近藤 登

◎情報通信技術課長補佐

吉川誠一

TEL 087-851-8061（内線 3351、3353）